

札幌市環境白書に関する環境審議会（第1回～第4回）での主な意見と対応

質問・意見	白書への反映
各施策等の評価について	
<p>環境基本計画に関わる各個別計画が何を指している、現状との差がどのようになっているかを分かるようにしてはどうか。（各個別計画と紐付けし、分かりやすくまとめてはどうか）【石井副会長（第2回）】</p>	<p>令和元年度から、第2章各節（環境基本計画における各施策の柱の実績等）において、主な関連計画の概要及び当該計画における目標・指標の進捗状況について掲載した。 また、その上で、環境基本計画で示す施策の方向毎に「実績」「課題・評価」「今後の方向」を示すこととし、環境基本計画で掲げる目標や指標の達成へ向けた進捗を把握できるようにした。</p>
<p>・どういう観点で各施策や個別計画を評価するのか、評価の原則（基準・評価記号の根拠）のようなものを記載した方が良いのではないか。【遠井委員（第3回）】 ・各関連個別計画の目標及び指標の達成状況の表について、ただ表だけを最後に示すのではなく、「何をすれば○から◎になるのか」等、環境基本計画を進める上での課題等に係る説明（考察）が必要かと思う。【山中会長、石井副会長（第3回）】</p>	<p>令和元年度から、第2章各節において、環境基本計画で示す施策の方向毎に「実績」「課題・評価」「今後の方向」を示すこととし、環境基本計画で掲げる目標や指標の達成へ向けた進捗を把握できるようにした。 また、各節において、関連計画の概要と、目標・指標の進捗に係る表についても併せて掲載することとした。</p>
<p>現場から出てきた問題と目標との間で乖離がある場合、それが発生した原因についても記載してはどうか。【遠井委員（第2回）】</p>	<p>令和元年度から、第2章各節において、環境基本計画で示す施策の方向毎に「実績」「課題・評価」「今後の方向」を示すこととし、環境基本計画で掲げる目標や指標の達成へ向けた進捗を把握できるようにした。</p>
白書の記載内容について	
<p>市として白書のどこを読んでもほしいのか、意図が伝わるような要約を記載してはどうか。【山中会長（第2回）】</p>	<p>令和2年度は、冒頭に特集ページを設け、令和元年度に特に重点的に実施してきたことをトピックスとして記載する予定。 また、引き続き、記載内容の重要な部分や要点をまとめた概要版を発行するとともに、冒頭「札幌市環境白書の発行にあたって」の中でも、白書の性質や概要等について記載する。</p>
<p>冒頭「札幌市環境白書の発行にあたって」の中で、その年札幌市として一番の目玉と考えていることをまとめてほしい。【山中会長（第4回）】</p>	<p>令和2年度は、冒頭「札幌市環境白書の発行にあたって」と特集ページで記載する予定。</p>
<p>第1章（世界、日本の状況）をもう少し詳しくし、様々な分野のトピックスを入れてはどうか。【石井副会長（第2回）】 気候変動の分野では、近年、都市が率先してリーダーシップを発揮し、政府にプレッシャーをかけなければならないと国連の事務総長も言っている観点からすると、第1章（世界、日本の状況）で、事実関係の描写をもう少し書き加えた方がよいのではないか。【遠井委員（第4回）】</p>	<p>令和2年度は、冒頭の特集ページで記載を充実させる予定。</p>
<p>第1章（世界、日本の状況）で、ポスト愛知目標に対し、札幌市として何をしたいのか入れてほしい。 第1章（市の概況・気候）で、その年の特徴（令和元年度は雪が少なかった）を記載してほしい。【有坂委員（第4回）】</p>	<p>令和2年度は、冒頭に特集ページを設け、令和元年度の世界、日本、札幌市のトピックスを記載する予定。</p>
<p>「札幌が目指す将来像」（第2次環境基本計画の第3章）についての記載がないので、理念やSDGsとの関係などを記載してはどうか。【石井副会長（第2回）】</p>	<p>令和2年度は、第1章の中で「3 札幌市が目指す将来像」や「5 SDGsとの関連性」を明確に記載する予定。</p>
<p>目次レベルで「札幌が目指す将来像」の記載を入れてはどうか。【石井副会長（第4回）】</p>	<p>令和2年度は、第1章の中で「3 札幌市が目指す将来像」を明確に記載する予定。</p>
<p>「5つの施策の柱」の説明がわかりにくい。【有坂委員（第4回）】</p>	<p>令和2年度は、第1章「4 将来像を実現するための5つの柱」でわかりやすく記載する予定。</p>
<p>SDGsのわかりやすい説明として、コラムを入れてほしい。【田原委員（第4回）】</p>	<p>令和2年度は、第1章「5 SDGsとの関連性」でわかりやすく記載する予定。</p>
<p>環境基本計画の各柱に対して関連するSDGsのゴールが紐づけられているが、それに対する評価はどう行うのか。【遠井委員（第2回）】</p>	<p>第2次環境基本計画では、SDGsの考え方を取り入れ、施策の推進にあたり複数分野の課題の同時解決やあらゆる主体の連携等の視点を重要視することとしており、環境基本計画で示す施策（の方向）を推進することで、計画の目標や指標のみならずSDGsの達成へもつなげていくこととしている。 令和2年度は、第2章各節において「2030年の姿に対する現状と課題」を記載するとともに、令和元年度に引き続き、施策の方向毎に「実績」「課題・評価」「今後の方向」を示す予定。</p>

<p>第2節「積雪寒冷地に適した低炭素社会の実現」を「脱炭素社会」に変更できないのであれば、脱炭素に向けたステップとして「低炭素を目指しているが、2050年に向けては脱炭素に向かう」という内容を入れてほしい。【有坂委員（第4回）】</p>	<p>令和元年度は、冒頭「札幌市環境白書の発行にあたって」で「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロ」を目指すことを記載した。令和2年度は、冒頭の特集ページでも記載する予定。</p>
<p>環境基本計画の施策の柱3「資源を持続可能に活用する循環型社会の実現」について、食品廃棄物や廃プラスチック対策の内容を入れてほしい。【宮内委員（第3回）】</p>	<p>令和2年度は、第2章第3節において、食品廃棄物や廃プラスチック対策に係る令和元年度の実績、課題等を記載する予定。</p>
<p>豊かな自然等、札幌ならではの環境の魅力や、課題を訴える内容を入れた方がよい。また、森林や生物多様性をはじめ、周辺市町村との関わりについても言及するべきではないか。【有坂委員（第3回）】</p>	<p>令和2年度は、冒頭の特集ページや第2章第4節において記載する予定。</p>
<p>野生生物との関わりが全く書かれていないので、入れてほしい。【有坂委員（第4回）】</p>	<p>令和2年度は、冒頭の特集ページや第2章第4節において記載する予定。</p>
<p>「課題・評価」は、何がボトルネックになっていて、どう対処していくのか明確に書いてほしい（課題・評価の欄に課題への対応策や今後の予定が書かれていたり、内容が重複している）。【遠井委員（第4回）】</p>	<p>令和2年度の編集時に記載内容を修正する予定。</p>
<p>市民にも分かりやすい表現にしてほしい。【遠井委員（第3回）】</p>	<p>引き続き、分かりやすい表現になるよう配慮する。</p>
<p>環境基本計画の評価という位置付けから脱してもよいのであれば、環境基本計画策定時に審議会から出ていて、結果消えてしまった文言（個別施策への踏み込んだ意見）を復活してほしい。【大沼委員、遠井委員（第4回）】</p>	<p>環境基本条例第9条では「環境基本計画に基づき実施された施策の状況を明らかにするため、札幌市環境白書を定期的に作成」と記載されており、基本的には計画に沿って作成するもの。令和2年度は、いただいた意見を踏まえ、必要に応じて記載を検討する。</p>
<p>必要のないものは大胆に切り捨て、特に重点的にやるべきことをその年ごとに選んで書くという手法もある。【遠井委員（第4回）】</p>	<p>令和2年度は、冒頭に特集ページを設けて、令和元年度に特に重点的に実施してきたことをトピックスとして記載する予定。</p>
<p>第1部として今年の関心事を記載し、第2部で毎年同じ値を出すことで点検するという手法もある（令和2年度は早めに準備して、構成を変更したり、大胆に踏み込んだものにしては）。【山中会長（第4回）】</p>	<p>令和2年度は、冒頭に特集ページを設けて、令和元年度に特に重点的に実施してきたことをトピックスとして記載する予定。 また、引き続き、第2章では、環境基本計画で示す施策の方向毎に「実績」「課題・評価」「今後の方向」を示すこととし、環境基本計画で掲げる目標や指標の達成へ向けた進捗を把握できるようにする。</p>
<p>白書の検討の進め方について</p>	
<p>白書は札幌市の責任で作成し、審議会からは適宜意見を述べるという形になると思うが、完成形だけをいきなり見せるのではなく、途中段階の情報を都度審議会で出してほしい。 なお、できれば令和元年度版は令和元年度中に白書に意見を反映してほしいという気持ちもあるが、難しいものもあると思うので、次年度以降にうまく反映できるようにコメントとして残すということをしてほしい。そうして、複数年で完成度を上げていければよい。【山中会長（第3回）】</p>	<p>令和2年度は、作成途中段階の白書に対して意見をいただけるように作業を進め、可能な限り対応していきたい。</p>
<p>今後白書を担当する職員が変わったとしても、評価の仕方等が後任にしっかりと引継がれるよう、説明書及びガイドラインのようなものにまとめておいた方がよいのではないか。【遠井委員（第3回）】</p>	<p>評価方法等の引継ぎはしっかり行っていきたい。</p>
<p>環境白書上に表現しなくともよいが、審議会からの意見については、なんらかの形で各事業所管部署へフィードバックしてほしい。また、それに対する札幌市の対応について、環境審議会にもフィードバックされるような仕組みを考えていただきたい。【石井副会長（第3回）】</p>	<p>令和2年度は、庁内での白書原稿作成依頼時などを通じて、環境審議会からいただいた意見を各担当部局へフィードバックするとともに、札幌市の対応（実績、課題認識等）については、第2章において実績、課題等を掲載し、審議会へ報告することとする予定。</p>